

2020年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年3月12日

上場会社名 VALUENEX株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4422 URL http://www.valuenex.com
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 中村 達生
 社長執行役員 CEO
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 CFO (氏名) 鮫島 正明 TEL 03 (6902) 9833
 コーポレート本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年3月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2020年7月期第2四半期の連結業績（2019年8月1日～2020年1月31日）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

（1）連結経営成績（累計）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年7月期第2四半期	273	25.8	△80	-	△80	-	△80	-
2019年7月期第2四半期	217	-	△93	-	△108	-	△123	-

（注）包括利益 2020年7月期第2四半期 △80百万円（-％） 2019年7月期第2四半期 △128百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年7月期第2四半期	△28.76	-
2019年7月期第2四半期	△49.11	-

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年7月期第2四半期	970	869	89.2
2019年7月期	1,077	939	86.9

（参考）自己資本 2020年7月期第2四半期 866百万円 2019年7月期 936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年7月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2020年7月期	-	0.00	-	-	-
2020年7月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年7月期の連結業績予想（2019年8月1日～2020年7月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	908	62.8	39	-	39	-	29	-	10.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年7月期2Q	2,873,400株	2019年7月期	2,856,300株
② 期末自己株式数	2020年7月期2Q	54,000株	2019年7月期	54,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年7月期2Q	2,815,479株	2019年7月期2Q	2,511,642株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は同日にTDnetで開示及び当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは「世界に氾濫する情報から”知”を創造していく」ことをミッションとし、他に類のない自然言語処理・類似性評価・2次元可視化・指標化等の技術により、さまざまな文書情報を用いた各種の解析サービスを提供しております。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、輸出が引き続き弱含むものの、緩やかに回復しております。しかしながら、企業の景況判断は、製造業を中心に引き続き慎重さが増しており、今後の景気動向については、米中間の通商問題、英国のEU離脱、中東地域等を巡る情勢等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

一方で、当社グループの属するビッグデータ解析市場では、ビッグデータの活用による問題解決ニーズの高まりを受け、市場環境は良好な状況が続いております。こうした環境の中で、当社グループは、国内及び海外におけるコンサルティングサービス及びASPサービスのさらなる販売拡大に努めてまいりました。また、営業体制強化のため引き続き採用活動も行っており、9名を採用いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は273,172千円（前年同期比25.8%増）、営業損失は80,278千円（前年同期は営業損失93,232千円）、経常損失は80,035千円（前年同期は経常損失108,834千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は80,961千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失123,345千円）となりました。

なお、当社グループはアルゴリズム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

主なサービス別の状況は以下のとおりであります。

(a) コンサルティングサービス

当第2四半期連結累計期間におけるコンサルティングサービスの売上高は、141,231千円（前年同期比27.8%増）でありました。

(b) ASPサービス

当第2四半期連結累計期間におけるASPサービスの売上高は、131,905千円（前年同期比23.8%増）でありました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は876,526千円となり前連結会計年度末に比べ164,301千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が221,666千円減少、売掛金が35,396千円、前払費用が13,751円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は94,447千円となり前連結会計年度末に比べ57,992千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が57,095千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ106,308千円減少し、970,974千円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は99,531千円となり、前連結会計年度末に比べ37,215千円減少いたしました。これは主に前受金が20,713千円、未払法人税等が4,033千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は2,362千円となり、前連結会計年度末に比べ1,226千円増加いたしました。これはリース債務が1,181千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は101,893千円となり前連結会計年度末に比べ35,988千円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は869,080千円となり前連結会計年度末に比べ70,320千円減少いたしました。この主な原因は、親会社株主に帰属する四半期純損失が80,961千円計上されたことと、新株予約権の行使により資本金が5,256千円、資本剰余金が5,256千円増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて221,666千円減少し、736,423千円となりました。当第2四半期連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間末において営業活動の結果、支出した資金は171,052千円(前年同期は143,901千円の支出)となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失80,035千円の計上、売上債権の増加35,711千円、前受金の減少20,724千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間末において投資活動の結果、支出した資金は61,216千円(前年同期は520千円の支出)となりました。これは有形固定資産の取得による支出59,632千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間末における財務活動の結果、得られた資金は9,840千円(前年同期は729,541千円の収入)となりました。これは主に株式の発行による収入10,232千円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想に対する当第2四半期連結累計期間の進捗といたしましては、売上高につきましては当初の予定を若干下回っておりますが、利益面につきましては経費削減に努めたことにより、予定を上回って進捗しております。

また、通期予想に対し進捗率が低いように見えますが、当社グループは売上・利益ともに下期、特に第3四半期に偏重していることによるものです。

なお、現時点において通期業績予想に変更はありませんが、今後の業績の動向により修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益
2020年7月期予想	908	39	39	29
2020年7月期第2四半期実績	273	△80	△80	△80
進捗率(%)	30.1	-	-	-

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	958,089	736,423
売掛金	62,364	97,760
仕掛品	1,199	7,958
その他	19,174	34,384
流動資産合計	1,040,828	876,526
固定資産		
有形固定資産	15,865	72,961
無形固定資産	76	-
投資その他の資産	20,513	21,486
固定資産合計	36,455	94,447
資産合計	1,077,283	970,974
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,078	6,579
リース債務	757	1,192
前受金	88,507	67,794
未払法人税等	7,355	3,321
賞与引当金	2,294	863
その他	31,752	19,780
流動負債合計	136,746	99,531
固定負債		
リース債務	1,136	2,317
その他	-	45
固定負債合計	1,136	2,362
負債合計	137,882	101,893
純資産の部		
株主資本		
資本金	522,895	528,151
資本剰余金	536,064	541,320
利益剰余金	△93,712	△174,674
自己株式	△22,500	△22,500
株主資本合計	942,746	872,298
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△6,601	△6,193
その他の包括利益累計額合計	△6,601	△6,193
新株予約権	3,255	2,975
純資産合計	939,400	869,080
負債純資産合計	1,077,283	970,974

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年8月1日 至 2019年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)
売上高	217,103	273,172
売上原価	43,063	62,147
売上総利益	174,039	211,025
販売費及び一般管理費	267,272	291,303
営業損失(△)	△93,232	△80,278
営業外収益		
受取利息	17	40
その他	0	586
営業外収益合計	18	626
営業外費用		
支払利息	363	20
為替差損	223	363
上場関連費用	15,033	-
営業外費用合計	15,620	383
経常損失(△)	△108,834	△80,035
税金等調整前四半期純損失(△)	△108,834	△80,035
法人税、住民税及び事業税	564	562
法人税等調整額	13,946	363
法人税等合計	14,510	925
四半期純損失(△)	△123,345	△80,961
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△123,345	△80,961

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年8月1日 至 2019年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)
四半期純損失(△)	△123,345	△80,961
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△4,758	408
その他の包括利益合計	△4,758	408
四半期包括利益	△128,103	△80,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△128,103	△80,552

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年8月1日 至 2019年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△108,834	△80,035
減価償却費	1,751	4,624
受取利息	△17	△40
支払利息	363	20
上場関連費用	15,033	-
売上債権の増減額(△は増加)	△754	△35,711
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,392	△6,757
仕入債務の増減額(△は減少)	△20	437
前受金の増減額(△は減少)	△26,534	△20,724
賞与引当金の増減額(△は減少)	0	△1,431
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△8,863	△13,904
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△2,969	△15,099
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△1,081	352
小計	△143,321	△168,267
利息の受取額	17	40
利息の支払額	△305	△20
法人税等の支払額	△292	△2,804
営業活動によるキャッシュ・フロー	△143,901	△171,052
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△520	△59,632
投資その他の資産の増減額(△は増加)	-	△1,584
投資活動によるキャッシュ・フロー	△520	△61,216
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△80,000	-
株式の発行による収入	809,920	10,232
その他	△378	△392
財務活動によるキャッシュ・フロー	729,541	9,840
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,054	761
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	581,065	△221,666
現金及び現金同等物の期首残高	310,997	958,089
現金及び現金同等物の四半期末残高	892,062	736,423

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年8月1日 至 2019年1月31日)

当社グループは、アルゴリズム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)

当社グループは、アルゴリズム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。